



こそあど言葉3

こそあど言葉が指し示す部分がわかる

月 日
名 前

■ 次の文の——線部のこそあど言葉が指している部分に~~~~を書きましょう。

- (1) 駅前えきまえにスーパーすーぱーがあった。私わたしはそこでジュースじゅーすを買かった。
- (2) へいの上うへを黒ねこくろねこが歩あるいている。昨日きのうも黒ねこくろねこが、
ここここを歩あるいているのを見た。
- (3) 妹いもうとはうさぎうさぎのぬいぐるみぬいぐるみを持もっていて、それそれが大だいの
お気きに入いりだ。
- (4) 学校がっこうのろう下かにかざってある絵え、あれあれはぼくがぼくかいた
ものだ。
- (5) 向むこうの山やまを見みてください。ああちが西にしの方角ほうかくです。
- (6) 部屋へやの真中まなかにテーブルてーぶるがあり、そこそこに手紙てがみが置おいて
あった。
- (7) 道みちの向むこうに大おおきな木きがある。ああそこでひと休やすみしよう。
- (8) 私わたしはここう思おもいます。感かん謝しゃの気持きもちちが大たい切せつだと。

こそあど言葉が指す部分は、ふじう、こそあど言葉より前にありますが、⑧のふじうに、こそあど言葉より後ろにある場合もあります。

